



青柳園だより

令和3年
9月号
文京区立青柳幼稚園

「今、このとき」を！

園長 多比良 由恵

9月に入り秋風が心地よく、夕方の希望の坂では虫の音が響いています。今年の夏も猛暑日が多く、また、長雨や豪雨による災害が全国各地で起こりました。被災された皆様には、心よりお見舞申し上げます。そこでは、コロナ禍での感染症対策を図りながらの避難所運営の難しさが、課題になりました。私たちの暮らす街でも、豪雨や台風、地震などの災害はいつ起こっても不思議ではありません。物資の面だけでなく、様々な体制作りなどあらゆる視点からの備えが必要です。

そして、現在“災害レベル”と言われている感染拡大の続く新型コロナウイルス感染症への予防対策は、一人一人がこれまで以上に注意することが必要な状況です。各地域の医療現場や保健所では懸命な治療や対応がなされていますが、同時に、自宅療養をされている方が多くいらっしゃいます。ご本人の辛さや大変さはもとより、看護されるご家族のご苦労やご負担も計り知れません。細心の注意を払って暮らしていても、いつ身近なところでこのような状況になるかもしれない、ということが十分予想されます。お互いに声を掛け合い、思い合いながら過ごしていきたいと思います。

コロナ禍で迎えた2回目の夏、日本では1年延期した東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。本園には、パラリンピック競技『ボッチャ』のボールがあります。『ボッチャ』とは、白い的球（ジャックボール）に自分のボールをどれだけ近づけられるかを競う競技です。2学期、子どもたちと遊ぶことができるようにと、私もテレビ観戦をしました。個人金メダリストの杉村英孝さんはインタビューで「今大会、ボッチャを楽しむことをテーマの一つとしてきました。この舞台で大好きなボッチャを楽しむことができたと思います」とお話をされていました。大好きなボッチャを楽しむ様子は、競技中の真剣な眼差しや試合後の笑顔などから、本当に伝わってきました。幼稚園でも子どもたちが『ボッチャ』の遊びを楽しんだり、他にもいろいろな競技を遊びに取り入れたりして、一度しかない2021年の「今、このとき」を楽しみたいと思います。

幼稚園では、23年ぶりの校庭・園庭舗装改修工事が行われています。工事に伴う安全管理と、感染症対策をしっかりと行いながら、子どもたちの学びを育む教育活動に取り組んで参ります。ご家庭や地域の皆様、2学期もどうぞよろしくお願い致します。

令和3年9月6日



ポップコーンが
大きくなりました



工事中の園庭